

令和7年9月25日
九州地方整備局**「九州建設技術フォーラム2025」
老朽化するインフラへの対応
～新たな発想の展開による地域防災力の強化～**

- 「九州の建設技術における産学官の連携」を目的に、10月7日・8日の2日間にわたって福岡国際会議場で「九州建設技術フォーラム2025」【開催テーマ】“老朽化するインフラへの対応～新たな発想の展開による地域防災力の強化～”を開催します。
- 九州建設技術フォーラムとは、建設技術の開発・普及促進のために、産学官（企業・大学・行政）それぞれが新技術の開発・活用の最新情報等に関する取り組みについての情報を発信・交換し、技術情報の展示、プレゼンテーションなどの形をとりながら連携を深め、九州における更なる建設技術の発展を目指すもので、今年で22回目の開催となります。今回は、政策研究大学院大学特別教授 家田仁（いえだ ひとし）氏による「インフラ政策転換の時代」の基調講演やWEB配信、ブース展示、プレゼンテーションなど、多彩な内容を予定していますので、より多くのご来場、WEB参加をお待ちしております。

なお、「インフラメンテナンス九州フォーラム2025」も同時開催されます。

○2025年の開催概要

■名 称：九州建設技術フォーラム2025

■主催者：九州建設技術フォーラム実行委員会

■日 時：令和7年10月 7日（火）13:00～17:00

10月 8日（水） 9:30～16:30

■場 所：福岡国際会議場（福岡市博多区石城町2-1）

■参加料：無料（会場内への入場はインターネットによる事前申込が必要となります。来場を希望される方には、下記の九州建設技術フォーラムのホームページより事前申込をお願いしています。）

■内 容：○基調講演「インフラ政策転換の時代」

講師 政策研究大学院大学特別教授 家田 仁 氏

○リクルーティングプレゼンテーション

建設業界への就職に関心をお持ちの方を対象とした各機関による業務紹介を行います。

特に就職を控えた大学生・高校生の方の参加をお待ちしております。

○技術情報の展示 計90ブース

フォーラムホームページにて工法等紹介動画、技術紹介カタログ等を掲載。

なお、本フォーラムでは継続教育（CPD登録）について、（公社）土木学会、（一社）全国土木施工管理技士会連合会、（一社）建設コンサルタンツ協会のプログラム認定が受けられます。

開催プログラム等の最新情報は、下記の九州建設技術フォーラムのホームページをご確認お願いします。

（九州建設技術フォーラム：<https://www.cag-forum.com/>）

※同時開催「インフラメンテナンス九州フォーラム2025」

～連携の先に、みんなで“つなぐ”インフラの未来～

（インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム：<https://jcca-kyushu.jp/imkyushu/>）

記事に関する問い合わせ先

【九州建設技術フォーラム実行委員会 事務局】

九州地方整備局 TEL：092-471-6331（代）

TEL：092-476-3547（直通）

企画部 建設情報・施工高度化技術調整官

すぎた さとし
杉田 聡 （内線3132）

企画部 施工企画課長補佐

やました しげあき
山下 繁昭 （内線3453）

【インフラメンテナンス九州フォーラム2025に関する問い合わせ先】

九州地方整備局 TEL：092-476-3542（直通）

企画部 企画課長補佐

いしまつ かずたか
石松 和孝 （内線3155）



九州の建設技術における産学官の連携

老朽化するインフラへの対応

～新たな発想の展開による地域防災力の強化～



九州 建設 技術

入場
無料

フォーラム2025

日時

10/7 火・8 水

[12時30分 受付開始]

[9時00分 受付開始]

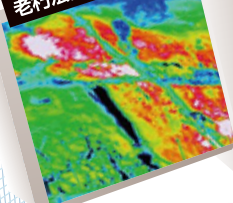
会場

福岡国際会議場(福岡市)

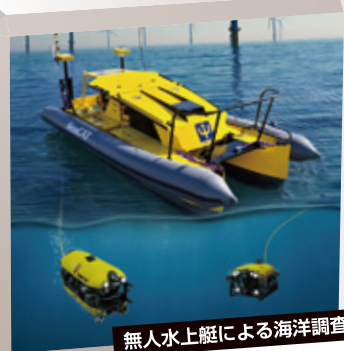
走行型高速3Dトンネル点検



老朽法面熱赤外線調査



無人水上艇による海洋調査



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

本フォーラムは、持続可能な開発目標の達成に貢献することをめざします。



●主催:九州建設技術フォーラム実行委員会 (公社)土木学会西部支部/(公社)地盤工学会九州支部/(一社)九州橋梁・構造工学研究会/(一社)日本建設業連合会九州支部/(一社)福岡県建設業協会/(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部/(一社)日本道路建設業協会九州支部/(一社)日本橋梁建設協会九州事務所/(一社)日本建設機械施工協会九州支部/(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部/(一社)日本埋立浚渫協会九州支部/特定非営利活動法人九州コンクリート製品協会/(一社)全国測量設計業協会連合会九州地区協議会/(一社)全国特定法面保護協会九州地方支部/(一社)九州地域づくり協会/(一社)九州地方計画協会/(一社)北部九州河川利用協会/(一社)九州建設技術管理協会/国土交通省九州地方整備局/福岡県/佐賀県/長崎県/熊本県/大分県/宮崎県/鹿児島県/北九州市/福岡市/熊本市/(独)水資源機構筑後川局/西日本高速道路株式会社九州支社/福岡北九州高速道路公社/(一社)全日本建設技術協会九州地区連合会

●後援:㈱西日本新聞社/㈱日刊工業新聞社/㈱日刊建設工業新聞社/㈱日刊建設通信新聞社/㈱九建日報社/㈱西日本建設新聞社

(お問合せ先) ■一般社団法人 九州建設技術管理協会 / Tel.092-471-0189

■一般社団法人 建設コンサルタンツ協会九州支部 / Tel.092-434-4340

<https://www.cag-forum.com/>

10/7^火 PROGRAM

12:30～ 【受付開始】1Fロビー

13:00～13:15 【開 会 式】3Fメインホール

13:15～14:15 【基調講演】3Fメインホール

「インフラ政策転換の時代」

リアルタイム
で生配信



講師 政策研究大学院大学 特別教授
家田 仁 氏

【プロフィール】

政策研究大学院大学特別教授、東京大学名誉教授、元土木学会会長。
技術士・土木学会特別上級技術者・工学博士。国の国土審議会、社会
資本整備審議会、交通政策審議会等の委員のほか各種の公務を担う。
埼玉県八潮市の下水道陥没事故を受けた国の対策委員会の委員長を
務めるほか、インフラマネジメントへの関わりは深い。専門は、インフラ
政策・交通／都市／国土学。1978年東京大学土木工学科卒業後、
日本国有鉄道に入社、1984年より東京大学、2016 年より政策研究
大学院大学専任、現在に至る。途中、西ドイツ航空宇宙研究所、フィリ
ピン大学、清華大学、北京大学に客員として派遣。

14:15～17:00 【技術情報の提供】

- ◆1Fロビー ブース展示
- ◆2F多目的ホール ブース展示／ポスターセッション
- ◆2Fロビー 自治体パネル展示
- ◆4F402+403、405+406 プレゼンテーション

お知らせ▶▶▶▶▶

◎「基調講演」は、当日WEB配信します

10月7日(火)に開催の「基調講演」は、YouTubeによるライブ配信を行います。視聴ご希望の方は、<https://youtube.com/live/1uUGyWuzXmc> にアクセスしてください。

◎リクルーティングプレゼンテーション(参加費無料)日程:●10月7日(火)14:30～15:50 ●10月8日(水)13:30～14:50 場所:413・414会議室

建設業界への就職に関心をお持ちの皆さんを対象とした各関係機関による業務紹介のプレゼンテーションを行います。特に就職を控えた大学生・高校生のみなさんの参加をお待ちしております。

参加機関:国土交通省九州地方整備局／(一社)日本建設業連合会九州支部／(一社)日本橋梁建設協会九州事務所／(一社)プレストレスト・コンクリート建設協会九州支部／
(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部／特定非営利活動法人九州コンクリート製品協会／(一社)日本建設機械施工協会九州支部／(一社)日本道路建設協会九州支部

10/8^水 PROGRAM

9:00～ 【受付開始】1Fロビー

9:30～16:30 【技術情報の提供】

- ◆1Fロビー ブース展示
- ◆2F多目的ホール
ブース展示／ポスターセッション
- ◆2Fロビー 自治体パネル展示
- ◆4F402+403、405+406
プレゼンテーション

同時
開催

インフラメンテナンス 国民会議九州フォーラム 「九州フォーラム2025」

【日 時】令和7年10月8日(水)

【会 場】4F 411～412、410会議室

【時 間】13:00～17:30

※プログラムの詳細は、専用ホームページ参照

インフラメンテナンス国民会議九州 **検索**

技術情報の提供

ブース展示

(1Fロビー・2F多目的ホール)

応募された技術を、下記の分類ごとに
パネルや模型等を使って紹介します。

安全防災 インフラDX 維持管理
環境 品質

※1Fロビーは、実演が主体の展示



プレゼンテーション

応募された技術について、下記分類ごとに
発表を行います。

(発表18分、質疑応答2分)

安全防災 インフラDX 維持管理
環境 品質

●発表者

・ブース出展者、学会、九州地方整備局



工法紹介動画等は、 フォーラム専用ホームページで紹介

各出展技術に関する「工法紹介動画」や「技
術紹介カタログ等」は、フォーラム専用ホー
ムページ内の「出展者等の紹介」にアクセ
スしてご覧ください。

「出展者等の紹介」では
以下の情報を発信

技術ジャンル別出展者名

技術概要書

工法等紹介動画

技術紹介カタログ等

ポスターセッション

(1Fロビー・2F多目的ホール・ロビー)

主催団体や大学等の若手研究者の
発表及び自治体の事業紹介の場です。



2F:研究機関等のパネル等展示



※自治体/パネル展示は、2Fロビーで開催

継続教育 (CPD登録)について

本フォーラムでは、(公社)土木学会、(一社)全国土木施工管理技士会連合会、(一社)建設コンサルタンツ協会の
プログラム認定を受ける予定です。その他の団体及び会員の方でも申請することができます。

「九州建設技術フォーラム2025」へご来場のみなさまへのお願い

ご来場には、WEBによる事前受付が必要!

ご来場の方は必ずインターネットによる事前受付を行ってください。また、来場時には事前受付時に発行するQRコードを会場の受付コーナーでご提示ください。

※QRコードは、出力して会場にご持参ください。

★WEBによる事前受付の方法について ※受付期間:2025年9月8日(月)～10月7日(火)

以下のQRコード、または専用ホームページの「事前申込要領」のバナーから申込フォームにアクセスし、必要事項を記入後に、
送信していただければ完了です。尚、本フォーラムでは、開催の1日目と2日目のそれぞれで受付が必要となりますので、ご注意ください。

スマートフォンは、こちらから

【1日目】▶



【2日目】▶



パソコンは、こちらの専用ホームページから

九州建設技術フォーラム2025 **検索**

URL:<https://www.cag-forum.com/>

インフラメンテナンス九州フォーラム2025 連携の先に、 みんなで“つなぐ”インフラの未来

主催：インフラメンテナンス市区町村長会議 九州・沖縄ブロック
インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム

2025年10月8日(水)
13:00～17:30 (受付12:30～)

福岡国際会議場 4F

〒812-0032

福岡県福岡市博多区石城町2-1

参加費
無料

会場参加：先着200名 WEB参加：先着500名



当イベントはCPDプログラムに認定される予定です

昨年に引き続き、「インフラメンテナンス市区町村長会議九州・沖縄ブロック」と「インフラメンテナンス国民会議九州フォーラム」との合同開催です。市町村が抱えている課題を共有し、みんなで“繋ぐ”、未来に“継ぐ” 今後のインフラメンテナンスのあり方について討論します。

写真：インフラ群（（一社）長崎県観光連盟、管清工業（株）提供）

プログラム

1. 開会の挨拶

13:00～13:20

インフラメンテナンス市区町村長会議
九州・沖縄ブロック幹事 長崎市長
九州フォーラムリーダー 久留米工業大学 学長
国土交通省 九州地方整備局 局長
内閣府 沖縄総合事務局 次長

鈴木 史朗 氏
日野 伸一 氏
垣下 禎裕 氏
山田 哲也 氏

- (1) 市町村における課題（ニーズ）調査結果の報告
- (2) 自治体意見発表
～各県における自治体の具体的課題や取組事例を紹介～
- (3) とりまとめ

第一部：基調講演

2. 国土交通省の

13:20～13:50

インフラメンテナンスに関する取組について

国土交通省 総合政策局
公共事業企画調整課 課長

森下 博之 氏

3. 下水道等に起因する大規模な道路陥没事故 を踏まえた管路マネジメントの転換について

13:50～14:20

国土交通省(上下水道審議官グループ)
大臣官房参事官(上下水道技術)付 課長補佐 外園 明成 氏

第二部：市区町村長会議

4. 市町村が抱える

インフラメンテナンスの課題

14:30～15:40

【登壇者】

柳川市長
武雄市長
長崎市長
熊本市長
日田市長
鹿屋市長
浦添市長

松永 久 氏
小松 政 氏
鈴木 史朗 氏
大西 一史 氏
棕野 美智子氏
中西 茂 氏
松本 哲治 氏

第三部：パネルディスカッション

5. パネルディスカッション

15:55～17:25

『連携と実行～群マネに挑む挑戦者たち～』

【ファシリテーター】

(株)日本ピーエス スマートインフラサービス推進室長 福島 邦治 氏

【登壇者】

国土交通省 総合政策局
公共事業企画調整課 調整官 岩舘 慶多 氏
静岡県 交通基盤部 政策管理局
建設政策課 未来まちづくり室 室長 平井 武志 氏
(公財) 宮崎県建設技術推進機構
常務理事 兼 技監 児玉 広文 氏
(一社) 行政エンジニア支援機構(そらふ)
代表理事 木下 義昭 氏

6. 閉会の挨拶

17:25～17:30

九州フォーラムサブリーダー
(一社) 建設コンサルタンツ協会 九州支部 顧問 田中 清 氏

申込方法



PCより

<https://ws.formzu.net/dist/S42922801/>



スマートフォンより



【申込期間】

2025.9.16～2025.10.3

【協賛】(一社)九州建設技術管理協会/(一社)九州地域づくり協会/(一社)九州地方計画協会/(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部

【後援】国土交通省九州地方整備局/内閣府沖縄総合事務局/(公社)土木学会西部支部/(公社)日本コンクリート工学会九州支部/
(公社)地盤工学会九州支部/(一社)九州橋梁・構造工学研究会/(一社)日本建設業連合会九州支部/
(公社)日本技術士会九州本部/(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部/(一社)日本橋梁建設協会/
(特非)九州コンクリート製品協会/(公社)日本工学会アカデミー九州支部/(株)日刊建設工業新聞社/(株)九建日報社/
(株)日刊建設通信新聞社

登壇者

第一部 プレゼンター



国土交通省 総合政策局
公共事業企画調整課 課長 **森下 博之 氏**
もりした ひろゆき
九州地方整備局企画部長、大臣官房参事官（イン
ベーション）を経て、2025年より現任。現在は、公
共事業企画調整課長として、国土強靱化やインフラ
老朽化など、公共事業に関する様々な課題に取り組
んでいる。

第一部 プレゼンター



国土交通省【上下水道審議官グループ】
大臣官房参事官（上下水道技術）付
課長補佐 **外園 明成 氏**
ほかそ の めいせい
2009年度に東京都庁に入庁、河川・道路・下水道
の整備や維持管理を経験。2024年度より現任。
埼玉県八潮市の道路陥没事故を踏まえた「管路マ
ネジメントの転換」に向けた役割を担う。

第二部 市区町村長会議



長崎市長 **鈴木 史朗 氏**
すざき しろう
インフラメンテナンス市区町村長会議九州・沖縄ブロック幹事
長崎県長崎市生まれ。東京大学法学部を卒業後、運
輸省（現・国土交通省）に入省。観光庁企画室長、
内閣府地方創生推進事務局総括参事官、海上保安庁
第五管区海上保安本部長、九州運輸局長などを歴任。
令和5年4月に長崎市長に就任。

第二部 市区町村長会議



柳川市長 **松永久 氏**
まつなが ひさし
インフラメンテナンス市区町村長会議九州・沖縄ブロック企画委員
1989年柳川市役所に入庁。産業経済部長、総務部長
を経て、2025年に柳川市長に就任し現在1期目。市
職員時代は、大雨時の洪水対策として、「先行排
水」を地域住民と共に推進した。市長就任後も災害
に強いまちづくりを目指している。

第二部 市区町村長会議



武雄市長 **小松 政 氏**
こまつ ただし
インフラメンテナンス市区町村長会議九州・沖縄ブロック企画委員
東京大学法学部卒業後、総務省入省。
大分県庁、内閣官房、福岡市役所への出向を経て、
総務省行政管理局副管理官を最後に退職後、武雄市
役所へ入職。財政課、企画課等を経て平成27年1月
武雄市長に就任。現在3期目在任中。

第二部 市区町村長会議



熊本市長 **大西 一史 氏**
おおにし かずふみ
インフラメンテナンス市区町村長会議九州・沖縄ブロック企画委員
九州大学大学院法学府博士課程単位取得。内閣官房長官
秘書を務めた後、熊本県議会議員5期連続で当選。2014年
12月に第32代熊本市長に就任。現在3期目。2022年度か
ら2024年度までインフラメンテナンス市区町村長会議九
州・沖縄ブロック幹事を務め、防災・減災対策、道路の
渋滞対策、交通安全対策等に積極的に取り組んでいる。

第二部 市区町村長会議



日田市長 **棕野 美智子 氏**
あきの みちこ
インフラメンテナンス市区町村長会議九州・沖縄ブロック企画委員
大分県日田市生まれ。東京大学法学部を卒業後、厚
生省（現・厚生労働省）に入省。在フランス社会保
障制度調査員、厚生労働省社会・援護局総務課長な
どを歴任。大分大学副学長、松山大学特任教授など
を経て、令和5年8月に日田市長に就任。

第二部 市区町村長会議



鹿屋市長 **中西 茂 氏**
なかにし しげる
インフラメンテナンス市区町村長会議九州・沖縄ブロック企画委員
九州大学経済学部を卒業後、鹿児島県庁に入庁。土
木部次長、総括危機管理監（兼）危機管理局長、農
政部長を歴任後、平成26年2月に鹿屋市長に就任。
現在3期目在任中。

第二部 市区町村長会議



浦添市長 **松本 哲治 氏**
まつもと てつじ
インフラメンテナンス市区町村長会議九州・沖縄ブロック企画委員
沖縄県浦添市生まれ。カリフォルニア大学バーク
レー校修士課程修了後、社会医療法人仁愛会 介護老
人保護施設アルカディアに勤務。NPO法人ライフサ
ポートで代代表理事を務めたのち、平成25年2月
に浦添市長に就任。現在4期目在任中。

第三部 ファシリテーター



(株)日本ピーエス スマート **福島 邦治 氏**
ふくしま くにたはる
インフラサービス推進室 室長
1997年（株）日本ピーエス入社。以来、PC橋の
施工管理、設計、技術計画や企画に携わる。2017年
～2025年までツタワルドボクの副会長を兼任。
土木の魅力ややりがいを学生に伝える活動に従事。
2023年7月からインフラ維持管理の部署を担当。

第三部 パネリスト



国土交通省 総合政策局 **岩館 慶多 氏**
いわだて けいた
公共事業企画調整課 調整官
2014年入省。2024年より現任。現在は、公共事業企
画調整課において、的確なインフラメンテナンスの
確保に向け、地域インフラ群再生戦略マネジメント
等を推進する役割を担う。

第三部 パネリスト



静岡県 交通基盤部 **平井 武志 氏**
ひらい たけし
建設政策課未来まちづくり室長
1988年静岡県庁に入庁。沼津土木事務所修善寺支所
長、技術調査課技監等を経て、2025年4月より現職。
主に出先発注機関にて、道路、河川、港湾等々、様々
な工事の発注・監督に携わってきた。

第三部 パネリスト



(公財)宮崎県建設技術推進機構 **児玉 広文 氏**
こだま ひろふみ
常務理事 兼 技監
1988年宮崎県庁に入庁。延岡土木事務所技術担当次長、
県土整備部工事検査課長を経て、2025年4月より現職。
現在は、県内市町村の橋梁定期点検の地域一括発注や
修繕計画策定及び更新から各データの管理まで、総合
的なインフラメンテナンス支援に取り組んでいる。

第三部 パネリスト



(一社)行政エンジニア支援機構 **木下 義昭 氏**
きのした よしあき
(そらゑ) 代表理事
産業機械メーカー勤務を経て2002年に玉名市入庁。革
新的な橋梁メンテナンスモデル「玉名市モデル」を構
築し、早期に予防保全型メンテナンスへ移行させた。
私費で（一社）行政エンジニア支援機構（そらゑ）を
設立し、技術系職員のつながりを創出している。

お問い合わせ先

平日 9:00～17:00
(定休日：土、日曜日)

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会九州支部 吉田 鉄治

TEL：092-434-4340 / E-mail：imkyushu@jcca.or.jp

インフラメンテナンス国民会議九州フォーラムHP <https://jcca-kyushu.jp/imkyushu/>